

リッチメニュー作成

あらかじめリッチメニューで利用したいサイトのURLをコピーしておく

- ① 検索アプリを開いて
キーワード入力欄をタップ
「福岡市 ホームページ」
と入力し検索



- ② 「福岡市」をタップ



- ③ URLをタップ
(city.fukuoka.lg.jpという
文字をタップ)



- ④ 「コピー」をタップ



リッチメニュー作成

① LINE公式アカウントの
リッチメニューをタップ



② 「作成」をタップ



③ 「テンプレートを選択」を
タップ

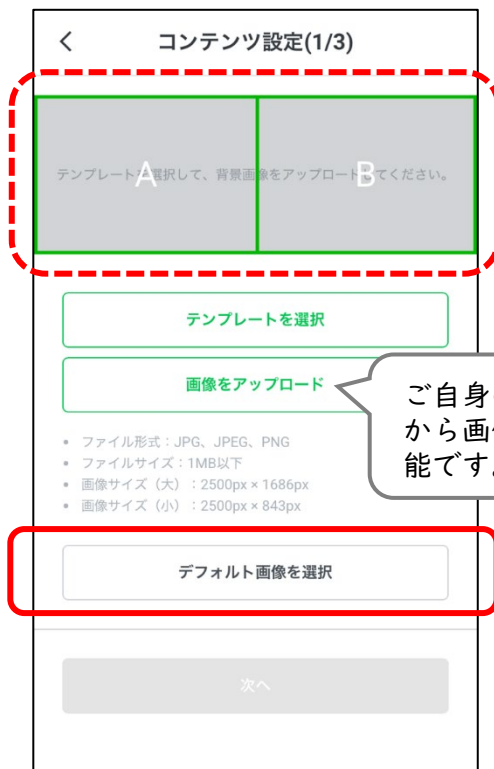


④ 作りたいリッチメニューの図をタップして緑色にし「選択」をタップ
※今回は二等分の図で作成します。



リッチメニュー作成

- ⑤ 二等分の緑枠が表示されているのを確認し、「デフォルト画像を選択」をタップ



ご自身のカメラフォルダから画像を選ぶことも可能です。

- ⑥ ホームとお問い合わせがセットになっている画像をタップした後「選択」をタップ



- ⑦ ホームとお問い合わせがセットになっている画像が表示されているのを確認し、「次へ」をタップ



リッチメニュー作成

⑧

A : タイプ の下の「選択」をタップして出てきた「リンク」をタップ

⑨

「URLを入力」をタップし、キーボードが出てきたら「URLを入力」を長押し

⑩

現れた「ペースト(貼り付け)」をタップするとURLを貼り付けできる

⑪

「アクションラベル」と書かれた下の枠をタップし、「ホームページ」と入力

⑫

B : タイプ の下の「選択」をタップして出てきた「設定しない」をタップし、「次へ」をタップ

まずはAの枠内のメニューを設定

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

完了

完了

完了

完了

完了

次へ

※今回は時間の関係で設定しないが、Bも設定する場合は、⑧～⑪同様に設定する

リッチメニュー作成

⑬ タイトルの下の枠をタップして「二分割」と入力

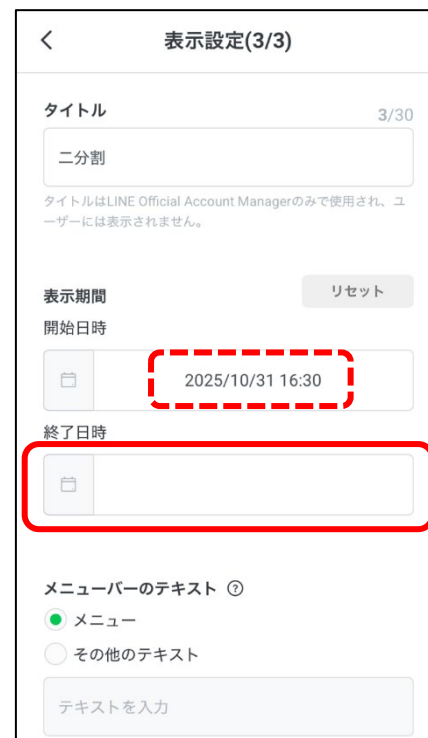
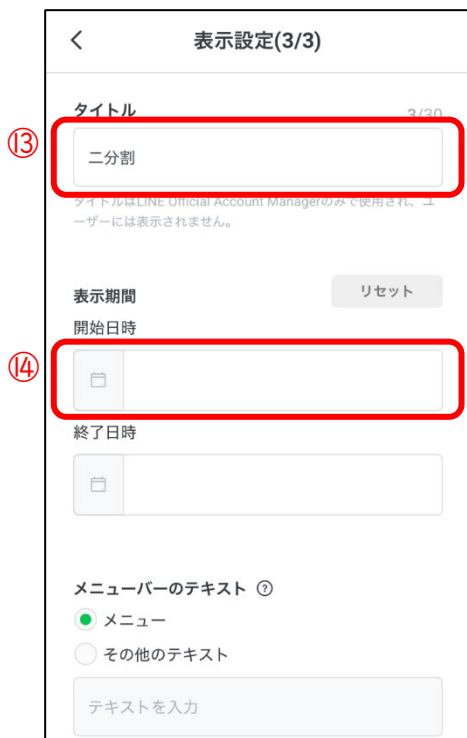
⑭ 開始日時の下の枠をタップ
※設定した日時になるとリッチメニューが表示されます

⑮ 本日の日付をタップした後「完了」をタップ

⑯ 本日の日付が入力されているのを確認し、終了日時の下の枠をタップ

⑰ カレンダー左上の‘年月’をタップ

⑱ 2036年(およそ10年後)で止めて、「完了」をタップ



リッチメニュー作成

⑱ 2036年(およそ10年後)の日付が入力されているのを確認し、「保存」をタップ



⑳ 「保存」をタップ



㉑ 「二分割」をタップ



㉒ 「プレビュー」をタップ



リッチメニュー作成

- ③
リッチメニューが表示されれば設定完了



LINE公式アカウントを友だち登録している人からの見え方

トーク画面にあるリッチメニューの「ホーム」をタップすると福岡市のホームページが開くようになっています

